

# 緑化だより

No.18 平成19年7月号



ナツツバキ:平成19年6月27日撮影

- きのこウォッチング
- さんぽ道
- 研修会・イベント報告
- 6/10:接ぎ木や挿し木を学ぼう
- 研修会・イベント紹介
- 花だより ネムノキ
- お知らせ・案内

生き物いっぱい 自然いっぱい

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://www.hiroshima-cdas.or.jp/ryokka-c>

E-mail [ryokka-c@hiroshima-cdas.or.jp](mailto:ryokka-c@hiroshima-cdas.or.jp)

# きのこウォッチング

**タマゴタケ**・・・鮮やかな赤色の美しいきのこです。しかも美しい上に食べられるときています。気象条件がよい年は緑化センター内のあちらこちらで目に見ることができます。美しいものには毒があるという迷信が誤りであることの証拠です。食用。

**キタマゴタケ**・・・上記のタマゴタケが赤玉スイカなら、こちらはさしずめレモンスイカでしょう。タマゴタケとはまた違った美しさがあります。食用。

**ニオイワチチタケ**・・・見た目は地味な色ですがカレーのような香りを発散させます。乾燥すると香りが強くなります。レストハウス周辺に発生するシロがあるので、カレーライス匂いが漂っているのではと思うほどです。傷つけると白色の乳液を出します。食毒不明。



タマゴタケ



キタマゴタケ



ニオイワチチタケ

## さんぽ道 『西山作業路の道』

(延長 1.3km 所要時間 40 分)

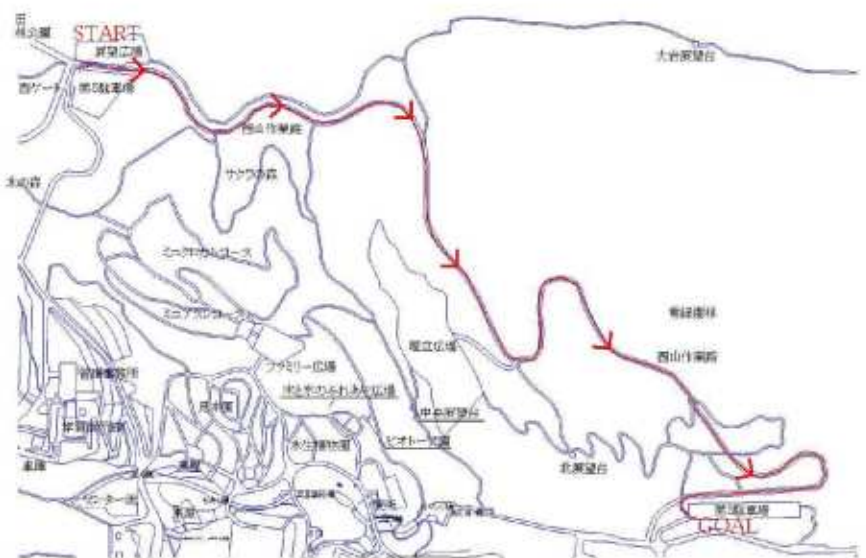
林道呉婆々宇線(福田⇄瀬野川)から出入りする第 5 駐車場をスタートし、さくらの森方面へ舗装路を進みます。ゲートがあり、車の出入りはできませんが、歩いて入ることができます。

**コナラ・ミヤマガマズミ・ヤマツツジ・イソノキ・リョウブ**などを見ながら下っていきます。さくらの森への入口が右手に見え、右側はさくらの森が広がっています。**アカマツ**の幼樹に混じって**オオバヤシャブシ**と**ヒメヤシャブシ**が見られます。

さらに下ると、左手に三本木山の登山口があります。この辺りには、**ヤブムラサキ・コガクウツギ・ネジキ・ツクバネガシ・ハイノキ・クロキ**などが見られます。

しばらく下ると、舗装路は右へ大きく曲がり埋立広場へ行きますが、左の砂利道を下ります。両側には**カナメモチ・ツクバネガシ・アカガシ・シリブカガシ**などの常緑広葉樹が見られ、大きく右に曲がり第 3 駐車場に着きます。

このコースは道幅が広く散歩コースにしている方もいます。向いの立石山の山腹がよく見えるので、新緑や紅葉の時期などもお薦めです。



# 研修会・イベント報告

6月10日(日) 『接ぎ木や挿し木を学ぼう』

今回の研修会は、モミジの接ぎ木とツバキの挿し木の実技を中心に行いました。25名の方が参加されて、皆さん意欲的に取り組まれていました。

最初に注意点や手法の説明があり、質疑応答を受けながら実習を行いました。日頃、疑問に思っていたことや実施する時期など様々な質問も出され、活気に溢れた研修会でした。

挿し木については、穂木を採集し挿し床の充填など、参加者全員に全てを体験していただきました。

モミジの接ぎ木やツバキの挿し木に適した時期ではなかったのですが、それぞれ持ち帰ってもらいました。

センターにはたくさんのモミジがあり秋は見事に紅葉しますし、秋～春にかけては200種類以上のツバキが見られます。位置図を作成していますのでご参考ください。



接ぎ木実施状況



挿し木実施状況

# 研修会・イベント紹介

○7月4日(水)『夏の樹木を見て歩こう』 10:00～12:00 第3駐車場集合

講師:植物研究家 中塚 道則 先生

舗装路を下り、溪流の路を通り、Uターンして第3駐車場に戻る予定です。

○7月8日(日)『生き物観察会』 10:00～12:00 学習室集合

講師:日鳥連会員 吉見 良一 先生 [6月24日(日)の研修会が変更になりました]

○7月15日(日)『夏のきのこ教室』 10:00～14:00 第3駐車場

講師:きのこアドバイザー 川上 嘉章 先生 (きのこ採集用のカゴ持参)

昨年は84種類のきのこが同定されました。散策路などできのこをよく目にしますが、なかなか名前までは分からないものです。きのこを探して名前を覚えてみませんか。美味しいきのこに巡り逢えるかもしれません。

○7月22日(日)『夏の自然探勝』 10:00～12:00 管理事務所前集合

講師:植物研究家 清藤 徹 先生

管理事務所から薬草園を通り、林内の散策路を歩いて、センター池・レストハウス・林間広場へと進み、舗装路を通って管理事務所へ戻る予定です。植栽されたものから自然のものまで様々な植物を観察する予定です。

○7月28日(土)『夏休み親子自然教室』 10:00～12:00 学習室集合

講師:日鳥連会員 吉見 良一 先生 (要予約 虫かご・虫とり網持参)

センターには、クワガタムシやカブトムシ、チョウ、トンボ、バッタ、鳥などたくさんの生き物が生育しており、様々な生き物について学習する自然教室です。昨年は参加してくれた子供達にクワガタムシのプレゼントがありましたが、さて今年は…。



カブトムシ



ミヤマクワガタ

注)参加される方は、各自で飲み物などを用意して熱中症に気をつけましょう。

体調の異変を感じたら、無理をせずにゆっくり休みましょう

# 花だより

ネムノキ (合歓の木) マメ科 ネムノキ属

梅雨も半ばに入り、ジメジメした日が続いていますが、アジサイの花は見頃を向かえており、各地から開花の知らせが報じられています。緑化センターでは、センター池のほとりで咲いています。

今回は、『ネムノキ』をご紹介します。

春、たくさんの樹木が新葉を展開する中、ネムノキはなかなか葉を出しません。いつになったら葉を出すのだろうとっていると、入梅期に差し掛かったころに枝葉を伸ばし始めます。梅雨も半ばごろになると薄紅紫色の美しい花を咲かせてくれます。



ネムノキの花

この花の時期になると思い出すのが芭蕉の『象潟や雨に西施がねぶの花』です。象潟は秋田県内の地名、西施とは中国四大美人の一人と言われている絶世の美女のことです。芭蕉が象潟の雨の中に見たねぶ(ネムノキの花)の風情を西施に置いた句のようです…。

花は長い雄しべを束にした化粧ブラシのような形が特徴です。遠くから眺めるだけではなく、近くでじっくり観察してはいかががでしょうか。

## ♪ ☆お知らせ・ご案内☆ ♪

### ◎ 研修会の日程変更について

○6月24日(日)に予定していました緑化研修会『生き物観察会』は、7月8日(日)に変更しました。ご迷惑をお掛けいたしますが、よろしくお願いたします。

### ◎ 展示会のお知らせ 展示場所…レストハウス

○蛾展:開催中～7月1日(日)迄…蛾の標本を展示

○愛鳥週間原画コンクール優秀作品展:7月4日(水)～7月27日(金)

○木の葉展:開催中～7月16日(月)迄…センターで見られる樹木の葉を展示  
約120種類の木の葉を展示しています。今回は落葉樹が中心です。

○夏のバードカービング:開催中～8月31日(金)…木彫りの鳥を展示

(レストハウスには様々な資料を置いていますのでご自由にお取り下さい)

### ◎ 緑の学校の希望を受け付けています

自然や環境の学習を希望される県内の小学校に講師を派遣し、出張講座を開催しています。費用はセンター負担で行っておりますので、環境学習などにぜひご利用いただけたらと思います。お子様やお孫さんが通われている学校でご確認ください。(父兄さんも参加される学校もあります)

◎ 緑化センターへのご意見・ご要望があれば、何でもお気軽にお知らせ下さい。  
お待ちしております。